

優秀賞【コンバージョン部門】
非住宅 → 住宅タイプ

タイトル

5坪の家 小宅～kota～

所有・
建方形式

持家一戸建

講評

設計

國本建築堂(株)

施工

國本建築堂(株)

構造

在来木造

コンバージョン前後の写真



改修前



1 自然素材を活かした内装。既存の梁と新たに入れた梁の木組みの天井はしごの架かっている窓は裏の畑への勝手口となっている。



2 コンパクトでかわいい研ぎ出しキッチン。壁付け換気扇により収納量がUP。IH下の造作収納は作業台にもなる。山並みを眺めながら心地よく料理ができる。



3 階段下にトイレ・洗面・シャワールームを凝縮。程よく差し込む自然光。



改修後



4 遠くの景色を切り取った木製窓。AKARI照明のやわらかい光。自然素材の調湿効果により1年を通して安定した湿度を確保。



5 ソファーまわりは収納。障子をスライドすれば、ソファーが1畳サイズの個室に。障子を開めた状態でACをつけると床のスリットから1階によく空調が効く。



5 入り込みたくなるソファー



6 コンパクトに集約された水回り

コンバージョンの動機／設計・施工の工夫点／施主の満足度／利用者等の評価

便利すぎる、物にあふれた世の中に少しだけ疑問を持ったことから始まった今回の家づくり。老朽化が進み改修が必要だった蔵を、夫婦2人がミニマルな暮らしを楽しめる5坪の家としてリノベーションした。過剰な機能を削ぎ落し、最小限のスペースで叶うシンプルかつ快適な暮らしを追求することで、自然循環に即したサステナブルな住まいを実現。5坪という狭さを感じさせない工夫や、過ごす中での楽しい仕組みがある。

1. 構造体の既存利用で使用木材の削減+補強で耐震強度◎

2. 狹さゆえに消費エネルギー・メンテナンス箇所や面積を削減

3. 内装には経年劣化を趣として楽しめる天然素材を使用しており素材の更新頻度を下げ、持続的に管理しやすく愛着が持てる。

4. 自然光を活かした空間作りにより照明器具・カーテンの削減

5. 1階に薪ストーブ、2階にエアコンを設置し、温度差で生じる気流で効果的に家全体を空調する。

尾道は観光地ながらも宿泊客が少ないため、滞在してもっと魅力を知りたいという思いから現在は宿として運営。

建物として確保した性能

耐震性能・耐久性能・温熱機能
室内空気環境

データ

所在地 広島県尾道市

特に配慮した事項

窓の配置(山並みを切り取った窓の配置により、狭さを感じさせない心地よい空間とした)

Iw 値、Is 値

リノバ前 0.01

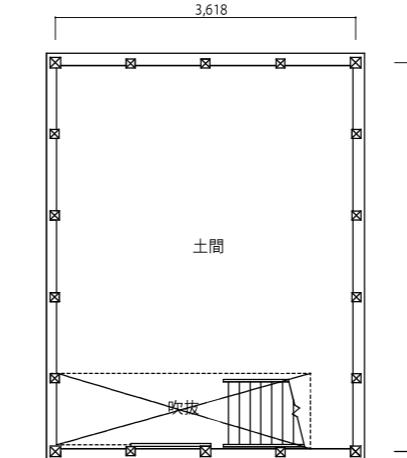
リノバ後 1.21

新築竣工年 1902 年 築後年数 122 年 施工期間 120 日間

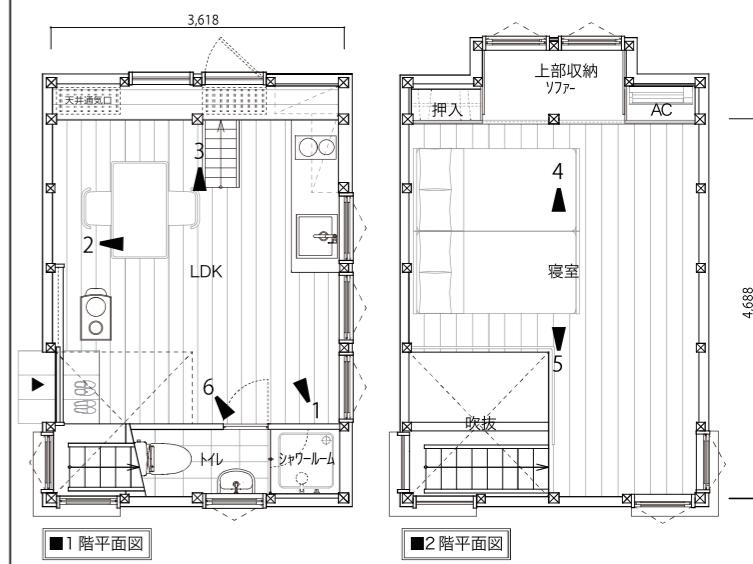
該当工事床面積 35.19 m² / 総工事床面積 35.19 m² 該当部分工事費 1,500 万円 / 総工事費 1,500 万円

居住者構成：65 歳以上： 人 / 40 ~ 64 歳：2 人 / 15 ~ 39 歳： 人 / 14 歳以下：1 人 / ペット

コンバージョン前の平面図



コンバージョン後の平面図



コンバージョン前の用途：倉庫